

4. 地域の移動実態

① 通勤流動

- ▶ 中核都市群の小樽市は、札幌市のほか、余市町や仁木町との通勤流動が多い。
- ▶ 各地域中心都市は、下記のとおり、周辺市町村との通勤流動が多い。

【余市町】

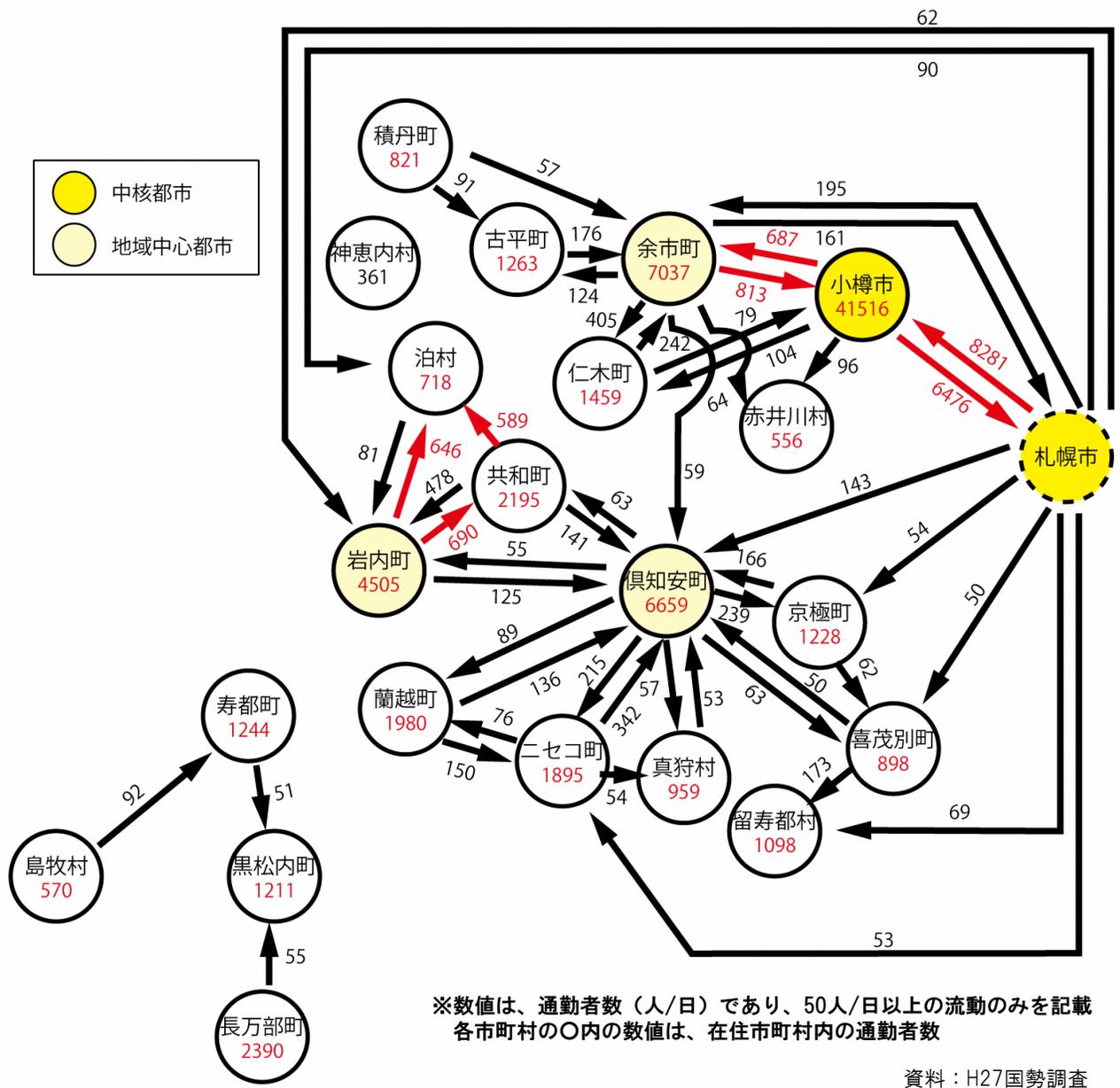
- 隣接する小樽市・仁木町・古平町・赤井川村との通勤流動が多数。積丹町からの通勤、倶知安町への通勤もあり。

【倶知安町】

- 近接する二セコ町・蘭越町・京極町・共和町・喜茂別町・真狩村との通勤流動が多数（それら町村間の流動は、二セコ町～蘭越町間以外は少ない）。地域中心都市の岩内町との通勤流動（相互）や余市町からの通勤もあり。

【岩内町】

- 隣接する共和町・泊村のほか、倶知安町との通勤流動が多い（共和町から泊村への通勤も多数）。
- ▶ 南後志地区の町村（寿都町・黒松内町・島牧村）及び長万部町間の通勤流動も一定数あり。

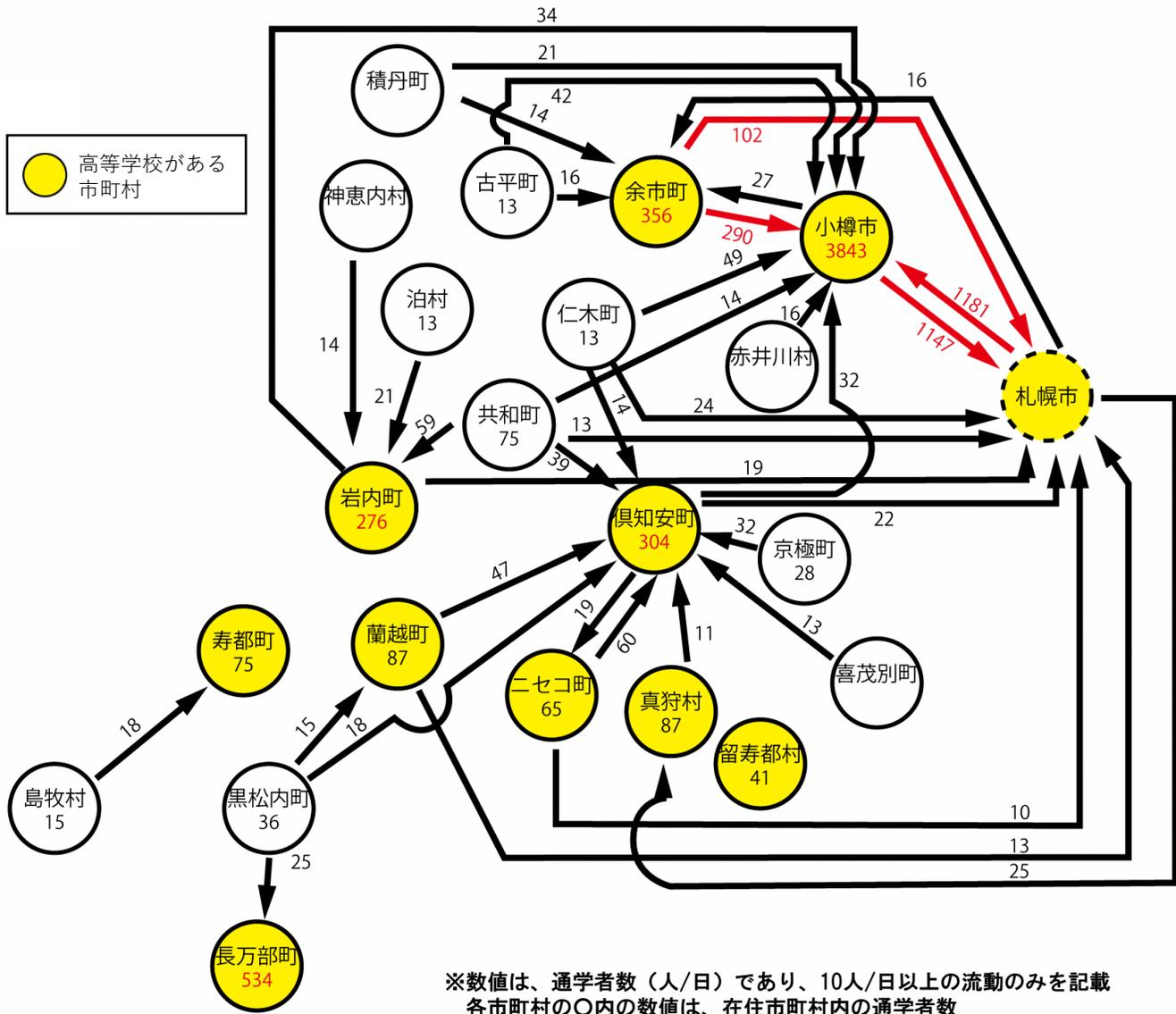


資料：H27国勢調査

4. 地域の移動実態

②通学流動

- ▶ 高等学校が多数ある小樽市には、隣接する余市町や赤井川村のほか、仁木町・共和町・岩内町・倶知安町・古平町・積丹町と、広範囲に通学流動あり。
- ▶ 倶知安町にも、近接するニセコ町・蘭越町・京極町・共和町・喜茂別町・真狩村からの通学流動が多数あり。
- ▶ 岩内町は、岩宇地区内の町村（共和町・泊村・神恵内村）からの通学あり。
- ▶ 南後志地区の町村（寿都町・黒松内町・島牧村）及び長万部町は、高等学校が無い黒松内町から長万部町・蘭越町・倶知安町へ、島牧村から寿都町への通学流動が一定数あり。



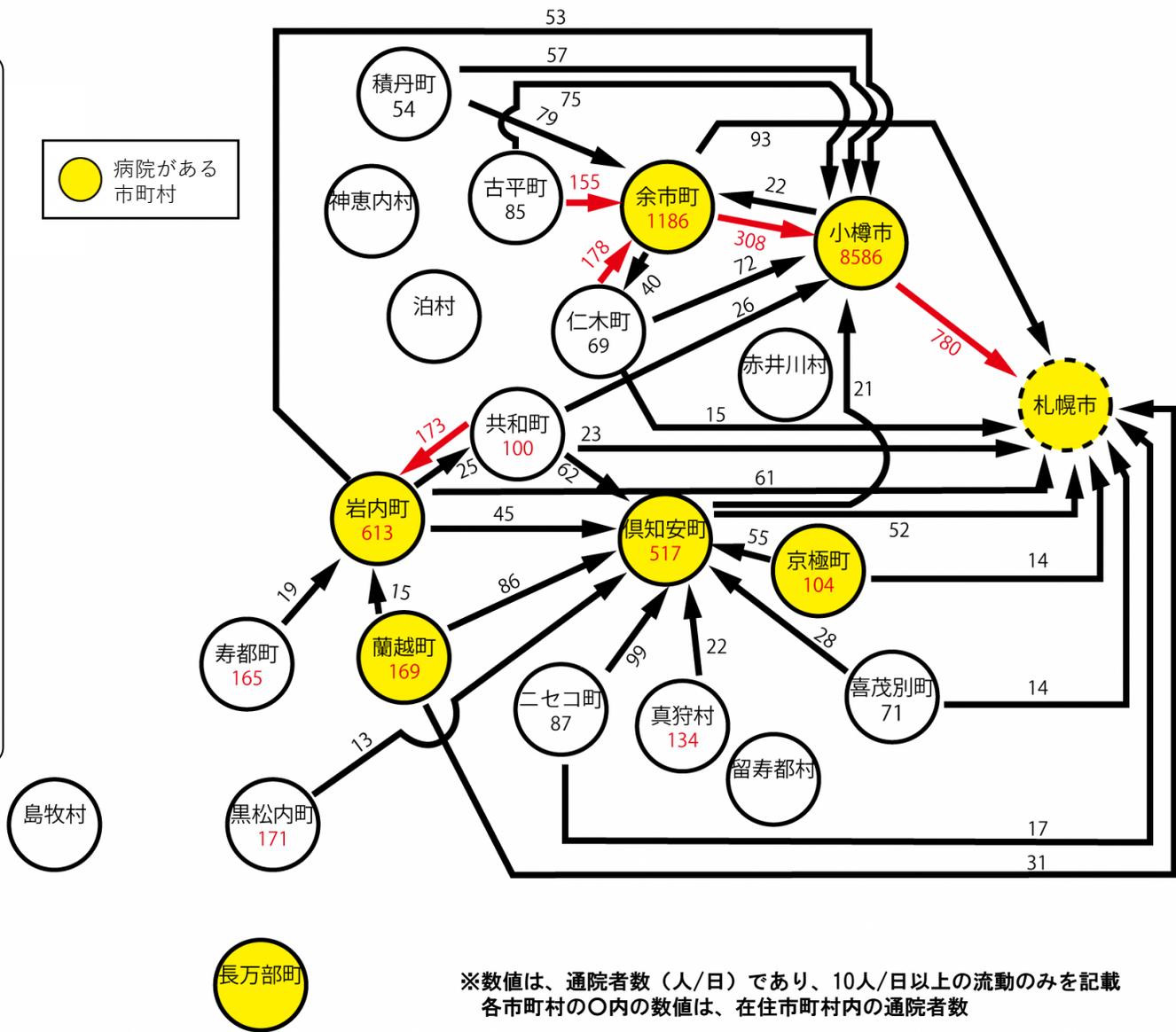
※数値は、通学者数（人/日）であり、10人/日以上流動のみを記載
各市町村の○内の数値は、在住市町村内の通学者数

資料：H27国勢調査

4. 地域の移動実態

③ 通院流動

- ▶ 病院が多数ある小樽市には、通学流動と同様、隣接する余市町のほか、仁木町・共和町・岩内町・倶知安町・古平町・積丹町と、広範囲に通院流動あり。
- ▶ 協会余市病院等がある余市町には、周辺の仁木町や古平町、積丹町～の通院流動が多数。
- ▶ 倶知安厚生病院がある倶知安町には、近接するニセコ町・蘭越町・京極町・共和町・岩内町・喜茂別町・真狩村からの通院流動あり。
- ▶ 協会岩内病院がある岩内町には、共和町から多数の通院流動があり、寿都町や蘭越町からの通院流動もあり。
- ▶ 南後志地区の町村（寿都町・黒松内町・島牧村）及び長万部町では、当該町村間をまたぐ10人/日以上以上の通院流動なし。



※数値は、通院者数（人/日）であり、10人/日以上以上の流動のみを記載
各市町村の○内の数値は、在住市町村内の通院者数

資料：H28受療動向（北海道医療計画 後志地域推進方針）を基に作成